

事業番号	07 04 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	LPガス価格高騰対策事業	部局	産業労働部	課・室	産業技術課	
		実施期間	R5 ～ R6	E-mail	sangi @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・原油・原材料価格の高騰に直面する県内消費者の負担を軽減するため、これまでは国事業において電気料金、都市ガス料金の負担軽減策が実施されてきたが、L P ガス利用者に対しては支援が不十分な状況にある。

・中山間世帯が多い本県において、LPガスは利用率が高く（全世帯の7割）、重要なインフラであることから、県として料金の負担低減策を講じることが必要である。

2 事業目的

原油・原材料価格の高騰に苦しむ県内のLPガス利用者の負担を軽減するため、料金支援を実施する。

3 事業目的を達成するための取組

①LPガス価格高騰対策

【第1弾】令和5年1月から同年9月までの使用料に対する支援（令和5年度6月補正）

県内のLPガス一般利用者及び飲食店等の業務用利用者に対し、販売事業者を通じて1契約当たり3,000円の料金支援の実施。

【第2弾】令和5年10月から令和6年5月までの使用料に対する支援（令和5年度11月補正）

県内のLPガス一般利用者及び飲食店等の業務用利用者に対し、販売事業者を通じて1契約当たり1,200円の料金支援の実施。

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度	R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	LPガス料金支援件数	件	—	—	—	578,593	—	540,000	達成	できる限り多くの対象者に支援を行う必要があるため、支援対象者として想定する60万人の9割である54万人を目標とする

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R5年度	0	0	2,696,638	2,696,638	0	1,741,996	2.0
R4年度	—	—	—	—	—	—	—
R3年度	—	—	—	—	—	—	—

7 主な取組実績と成果

①LPガス価格高騰対策

・令和5年1月～9月対象の第1弾分について、10月～12月で578,593件の申請を受け付け上限3,000円の割引を実施。

・令和5年10月～令和6年5月対象の第2弾分については、繰越対応により、令和6年8月以降に追加で上限1,200円の割引を予定。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	LPガス料金支援件数	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	達成
県内にL P ガスを販売している販売事業者の351社を通じて支援を行い、目標値の540,000件を上回ることができた。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

販売事業者を通じた使用料への支援は、販売事業者への負担が多いため、販売事業者からは手続きの簡略化、新たなスキームの取入れの提案があったところ。

(2) 事業改善の方策

同様の事業を実施するにあたっては、事業者の負担を軽減する等の対応が必要。

事業番号	07 04 03	細事業一覧（令和5年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検		
事業名	LPガス価格高騰対策事業			部局	産業労働部	課・室	産業技術課

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	LPガス価格高騰対策事業		－ 千円	－ 千円	1,741,996 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	LPガス使用料の負担軽減	補助金	県内のLPガス利用者の負担を軽減するため、LPガスの一般利用者及び飲食店等の業務用利用者に対して、販売事業者を通じて、使用料を割引 第1弾：3,000円 第2弾：1,200円		
			補助件数：（第1弾）578,593件（第2弾）令和6年8月以降予定		